

## 推量用法の「だろう」と「はずだ」に関する研究

— 韓国語との対照を中心に —

権 城

### 1. 研究の動機と目的

韓国人日本語学習者(以下学習者と称する)は日本語の推測表現を習う際に「ようだ」と「らしい」が最も難しい表現であるとよく言われているが、学習者の誤用例を見ると、以下のように「ようだ」「らしい」だけではなく他の形式(特に「だろう、でしょう(以下「だろう」と称する)」「はずだ)との誤用も見られる。

●かなりひどい台風だから、彼はこないはずだ(→にちがいない/のだろう)。

市川保子(2004:154)

「だろう」と「はずだ」のテキストでの文法説明は学習者にとってどのようなところが似ていてどのようなところが異なるのかが理解しにくいと思われる。そこで、二つの形式の本質である推測という観点から考察し、推量用法で使用されているときを分析して二つの形式を考察していく。また、二つの形式は韓国語では「ㄹ것」と「ㄴ것」でよく翻訳されているが、韓国語の「ㄹ것」、「ㄴ것」と日本語の「だろう」、「はずだ」の共通点と相違点を明らかにすることを目的とする。これらを考察することで学習者は日本語の二つの形式をさらに深く理解できると思われる。

### 2. 先行研究

#### 2.1 日本語の「だろう」と「はずだ」の先行研究

寺村(1984:227)では、ダロウは、自分がこうだと考えるということについて、自分自身は当然何かの拠りどころをもっているのがふつうだが、そのことを相手に知らせる意識はないときに出てくる表現である。その意味では、あとで見る、根拠があることを相手にほのめかす類の表現と比べて単純で、また最も主観的ということが出来る。その推量の根拠は、ふつうは自分のこれまでの経験、知識の総合であると述べている。また、権珍美(2001:5-8)では「だろう」文を「ㄹ것」と「ㄴ것」で訳しているが、二つの形式がどう違うのかなどの説明はされていない。

1. 明日雨が降るだろう。

1a. 내일 비가 올 것이다. 1b. 내일 비가 오겠지. 権珍美(2001:8)

野田(1984:117)では、「はずだ」は自分が持っている知識から推論すると、こうな

るのが当然だということを表す。また、ある仮定の条件のもとでの推論という場合もあると述べている。金良宣(2004:85-89)では発話内容に対する話者の態度「話者の確信の強弱」「発話内容における必然性の有無」「発話内容についての根拠の100%・有・無」などにより、「はずだ」を4つのグループに分類している。注1)

先行研究の説明では推量の根拠は自分の知識や経験であると説明しているが、この説明だけでは学習者は「だろう」と「はずだ」の違う点が分かりにくいと思われる。また、確信の強弱について述べているが、学習者はさらに混乱すると思われる。

## 2.2 韓国語の「ㄹ」と「ㄷ 것」の先行研究

고창운(1991:603-607)では、「ㄹ」は話し手が持っている根拠は聞き手も持っていると感じているということ表現するときに使用されるとし、「ㄷ 것이」は話し手が持っている根拠を聞き手は持っていないと感じているということ表現するときに使用されると述べている。また、以下のように説明している。

2a. 비가 오 ㄹ다.      2b. 비가 올 것이다. 고창운(1991:605)

例えば、部屋の中に二人がいて一人が窓を通して曇っている空を見て例7a.を発話しても自然な文になる。これは、話し手が「ㄹ」を通して自分が持っている推定の根拠を聞き手も持っていると感じている心を表わす。聞き手から推定の根拠について興味を引き出すことで話し手の推定行為に聞き手を参加させるのである。話し手が持っている推定根拠を聞き手は持っていない状況でも「ㄹ」は使用でき、話し手は聞き手に同意を求める効果を期待しているのである。「ㄷ 것」は話し手が持っている推定根拠を聞き手も持っているときに使われると否定的な効果しか得られないので不自然な発話になる。

2a. では聞き手もその情報を持っていると感じているから「ㄹ」を使ったのではなく、話し手は今空を見て判断したこと(根拠を得たばかりで現在知覚したこと)を表わしていると思われる。박현주(2011:6)では他の推測表現に比べると「ㄹ」が一番よく使われるとし、聞き手が判断の根拠となる情報を共有しているときに、「ㄹ」を使用して、話し手だけが情報を持っている場合に「ㄷ 것」を使用すると述べている。

3a. 곧 비가 오ㄹ다.      3b. 곧 비가 올 거야. 박현주(2011:6)

韓国語の先行研究では判断する根拠を話し手と聞き手両者が持っているか話し手だけが持っているかによって説明しているが、それは一つの機能であり、二つの形式を区別する基準にはならないと思われる。

## 3. テキストでの文法説明

『みんなの日本語初級Ⅱ』：「だろう」はある事柄について、話し手は自分が持っているある情報に基づいて推測する際に使う。疑問文で使われると、聞き手の推測を尋ねる質問になる。「はず」は話し手がある根拠に基づいての判断を確信して言うときに使われる。『新日本語の中級』：「だろう」は周囲の状況や情報に基づいた話者の

推測、判断を表す。「はずだ」はある根拠に基づいて「～であるから当然こうである」という、話し手の判断を表す。

テキストの文法説明は似たような説明(「ある情報に基づいて推測する」や「ある根拠に基づいての判断」など)で学習者は混乱すると思われる。

#### 4. 論文の構成

日本語母語話者が自然な場面で使用している日本語を分析するために日本のドラマの台本(9本)で二つの形式が使われている文を全部取り出した。推量文で韓国語の「ㄷ」か「ㄷ ㄷ」で翻訳されていた「だろう」文は81文で、「はずだ」文は61文であった。次に先行研究で「ㄷ」と「ㄷ ㄷ」の違いを説明しているが、その説明に反する文があるのかを用例文から分析した。また、「ㄷ지」という形式について分析し、韓国人母語話者に三つ(「ㄷ」「ㄷ지」「ㄷ ㄷ」)の形式をどう認識しているのかを見るためにアンケートを行った。次に先行研究を通して「ㄷ」と「ㄷ ㄷ」の本質的な意味を探ってみた。次に日本語母語話者に「だろう」と「はずだ」が使用されているいくつかの文を提示して両形式が置換えられるかどうかの調査を行った。被験者は全部15人で20代の男性が4名と30代の男性が1名で、20代の女性が6名と30代の女性が4名である。また、不自然ではあるが、使用できないこともないという意見があったが、そのような例文に対してはなぜそう思ったのかを聞いてみた。調査の結果は各例文を挙げながら述べることにする。また、韓国語の翻訳文(翻訳文は「だろう」や「はずだ」が使われている文だけ提示する)も挙げて日本語と対照して考察した。以下の表は日本語の二つの形式が韓国語の三つの形式に翻訳された文の数を表す。

表1

	ㄷ	ㄷ지	ㄷ ㄷ
だろう(合計81文)	6文	56文	19文
はずだ(合計61文)		7文	54文

#### 5. 考察

##### 5.1 韓国語の「ㄷ」と「ㄷ ㄷ」の考察

まず、韓国語の先行研究の説明に反する例文を見ってみることにする。

4. 係長「で?ライフルの入手先はどこですか?」管理官「知らん。」係長「蓮見の部屋から出てきたんですよ。」管理官「蓮見はライフルを撃てないし、今まで蓮見の家でそんなものを見たことがない。佐藤和夫が持ってきたんだろう。」  
안푸에 사토 카즈오가 가져온 거ㄷ지.

4. は聞き手はライフルが蓮見の部屋から出てきたことだけを知っていて他の情報は

ないようである。つまり、話し手が佐藤和夫が持ってきたと判断するための情報を聞き手は持っていないのが文脈で分かる。しかし、「ㄷ」が使われている。

5. 「4万取り返すのに1千万かよ。」 「その女の狙いは金だけじゃないんだ。個人情報。なりすましに騙されるようなカモは、詐欺師のお得意さんだ。住所・氏名などのリストを作ってオレオレ詐欺にでも売れば、大金になるだろう。」 クロサギ 주소, 성명 등을 리스트로 만들어서 팔면 장사는 잘 될 거야.

5. は、個人情報料が1千万円ということを知り手も知っている場合であるが、話し手は「ㄷ 것」を使っている。「ㄷ 것」を使っても違和感などは感じられない自然な文になる。ここで、「ㄷ지」という形式が出てきているが、取出した用例文では殆どこの「ㄷ지」で翻訳されていた。「ㄷ지」について少し触れてみる。김동욱(1999:137-141)では「ㄷ지」について次のように述べている。「ㄷ」は「다」以外の終結語尾と共に用いられることが多く、特に「지」と結合している「ㄷ지」の形で用いられることが多い。「지」は「確認叙述文」や「確認疑問文」を作る「結合語尾」であり、話し手が命題内容について既にある程度は認知していることを示唆しながら、聞き手にそのことを確かめる叙述文であったり、疑問を投げ掛け、同意を求める疑問文でもある。しかし、「ㄷ지」は、6.のように、叙述文の内包文としても適切であり、話し手が自分の推量判断について確信を持つのが本来的な目的である。

6. 나는 “내일은 그 사람이 오겠지” 하고 생각했다.

私は“明日は あの 人が 来る(推量・確認)”と 思った。김동욱(1999:141)

また、박나리(2000:323)によると、平叙文の終結語尾である「지」の意味は「既に知っている」という意味を持っていると説明している。このように「ㄷ지」は既に知っていることを示唆しながら推測をしていると考えられ、話し手が推測したこと、つまり推測するための根拠や情報を自分は既に知っていると見ることができる。そこで、韓国人母語話者に次の場面を設定してどの文が自然でどの文が不自然なのかの調査を行った。

7. (友達と道を歩いているときに空を見たら曇っていたとき)雨(が)降る推量。

7a. 비 오겠다. 7b. 비 오겠지. 7c. 비 올 거야.

7. の状況で一番自然な文と一番不自然な文は何かを韓国人母語話者10名に判断してもらい、その理由を聞いてみた。10名みんなが7a. が一番自然な文であると判断し、その理由としては「今見たから」や「降るかどうか分からないけど、曇っているから」とコメントした。また、一番不自然な文は7c. であると10名が判断した。その理由としては「天気予報を見ていないから」や「よく知らないから」とコメントした。7b. については2名が言えなくはないが、自然ではないとコメントした。調査で分かったように話し手が「ㄷ 것」を使って発言するには「ㄷ」と「ㄷ지」を使って発言するより情報や根拠を持っていないかならなければならないようである。ここで、「ㄷ」と「ㄷ 것」

の本質的な意味について見てみよう。김미선(1990:28-50)では、「ㄹ」には意志、可能性、推測、不確実などを表わすことがあり、本質的な意味は「未確認」としてしている。以下は筆者がまとめたものである。

8a. 나는 집에 가겠다.(意志) 私は 家に 行く+「ㄹ」

b. 그는 집에 가겠다.(推測) 彼は 家に 行く+「ㄹ」 김미선(1990:30)

意志の全ての状況でも(推測の状況でも勿論未確認が存在する)未確認が存在することを確認したが、これらのことから「ㄹ」の本質的な意味は「未確認」として言う。また、안효경(2000:74-79)では「ㄹ」のような対象性形式名詞の基本的な意味機能は人、物、時間、空間、状態を代用的に指示することであり、対象性形式名詞の中で一部は通辞的環境によって命題についての話し手や主語の心理的な態度や様態的な意味を表現することがあると述べている。

9a. 철수가 먼저 도착한(하는, 할) 것이다. チョルスが先に到着(現在, 未来)のである。

b. 철수가 먼저 도착했다. チョルスが先に到着した。 안효경(2000:78)

9a. は「ㄹ」に繫辞「이다」が結合されて断定と強調の意を表わす名詞文構成であるが、この「것이다」は文の命題内容については何の影響を与えないながら、文に「発話内容を特徴付ける」機能を添加させている。つまり、「問題意識の提起」を通じた「強調、換言、断定」という主観的判断が介入される。

「ㄹ」の本質的な意味は代用的に指示することで強調や換言の機能をしているが、つまり「叙述(説明)」であると考えられる。従って、調査文の状況で「비가 올 것이다」と言うとは不自然になる理由は、話し手は空を見て今得た情報をまるで前からよく知っていて確信を持って言っているように見えるからであろう。叙述するには話し手がかなりの情報を持っていないと叙述が出来ないという考えからみると、「ㄹ」を使うか「ㄹ」を使うかはやはり話し手がどれほど情報や根拠を持っているのかという観点から見た方が妥当性があると思われる。「ㄹ」も本質的な意味は「未確認」であり、話し手は何らかの情報や根拠を持って推測しているだけであると考えられる。

また、「ㄹ」には現在見たり、聞いたりしたことを表わす現在知覚の意味も持っているようである。「비가 오겠다」は話し手がある根拠を持って判断したのであるが、その根拠は現在曇っている空を見たときや天気予報で雨が降るということを知ったばかりのときに使われると思われる。従って、話し手は聞き手もその情報を持っていると信じているから「ㄹ」を使って発言しているのではなく、ただ現在知覚したことを表わしていると考えられる。以上、「ㄹ」と「ㄹ」の違い点として先行研究で述べている規則だけでは十分説明ができないのが分かった。それでは、「ㄹ」と「ㄹ」の本質的な意味を考えながら実際の用例文を考察していくことにする。

## 5.2 日本語の「だろう」と「はずだ」の考察

### 5.2.1 「だろう」を「はずだ」に置換えると不自然になる場合

10. 学校の帰り、亜也は子犬と出会う。子犬のあとを追っていくと、遥斗がいた。「麻生くん！麻生君ちの犬？」「池内んちの犬？」「それじゃ、やっぱ迷子か。」と亜也。「捨てられたんだろう。首輪してないし。」1リットルの涙  
버려진 걸 거야. 목줄도 없고.

10. では「はずだ」が不自然であると判断した日本人は14名であった。また、犬のことや捨てられる前までの状況を知っていれば「はずだ」も使えるというコメントを10名からもらった。「はずだ」を使うと、話し手は犬の持ち主かその犬のことなど捨てられる前までの何らかの事情(話し手にとっては「はずだ」を使う根拠になると考えられる)をよく知っているように思われる。もちろん10. もある根拠に基づいて推測していると考えられるが、情報量が少ないため単なる話し手の主観的な推量を表す「だろう」を使うのが自然な文になると考えられる。韓国語では「ㄷ 것」が使われているが、自然な文になると思われる。話し手は根拠は得にくい、自分の中で確信して発言していると考えられる。

11. 「あ？そうしたらうちの剣道部が60年目にして大和杯を奪い取るチャンスですね！」「59年も連勝し続けるってすごいプレッシャだよな。それはそれで大変なんだろうな。」鹿男  
그건 그거대로 힘들었겠다.

11. では、話し手は59年も連勝し続けていることは知っていないようであるため、判断するのに必要な根拠を今得たばかりであると考えられる。11. では日本人13名が「はずだ」を使うと不自然であると判断した。韓国語では「ㄷ」が使われているが、話し手が得た情報はよく知っている情報ではないので「ㄷ 것」を使うには無理があると思われる。

12. 係長「で？ライフルの入手先はどこですか？」管理官「知らん。」係長「蓮見の部屋から出てきたんですよ。」管理官「蓮見はライフルを撃てないし、今まで蓮見の家でそんなものを見たことがない。佐藤和夫が持ってきたんだろう。」アンフェア  
사토 카즈오가 가져온 거겠다.

12. では、「はずだ」に置換えたら不自然な文になると判断した日本人は11名であった。12. は第三者のことについて推測している場合であるが、話し手がある程度の根拠や情報を持っているとしても聞き手や他人のことなので確信して判断するのは一般的には難しいと思う。そのため「だろう」が使われていると思われるが、「はずだ」に置換えることが出来ないわけではないようである。ここで「はずだ」を使うと、話し手は聞き手や他人のことをまるで自分の情報のように言っている印象を与えることになるのではないかと思われる。韓国語でも「ㄷ지」が使われているが、確信する形式の「ㄷ 것」は使えないようである。また、「はずだ」が使われている実際の用例文でもこのような文があった。

13. 「そして今回は、お前が俺を犯人として射殺すること。瀬崎の時のように！犯人は、その一大イベントを絶対にその目で見たいはずだ。」クロサギ  
범인은 이 최대의 이벤트를 분명 보고 싶어 할거야.

13. では「その目で見たい」ことは他人のことであるにも関わらず確信を持って言っていると考えられる。13. では15人皆が「だろう」に置換えても自然であると判断した。話し手は自分の情報が確信できる情報であると判断したとき、他人はどう思っているのかは関係なくそうであると確信することが出来るようである。韓国語も「ㄷ 것」が使われているが、聞き手に判断する情報がないから「ㄷ 것」を使っているのではなく、かなりの確信を持っているから「ㄷ 것」が使われていると考えられる。次は第一人称のことを推測しているときを見ることにする。

14. 「大丈夫！ちょっと食べ物、詰まらせただけ。大丈夫だからね。」「みんなの泣き顔、涙でぼやけた。きっと私は、こんな些細なことで、死ぬのだろう。」1リットルの涙

분명 나는 이런 사소한 일로 죽게 되겠지.

14. では、日本人15人皆が「はずだ」を使うと不自然な文になると判断した。話し手は自分のことではあるが、未来の予想できないことについて判断しているのである。自分のことなので確信する情報を持つことは出来ると思うが、死ぬことに対しては自分でも予想できないのが一般的であると考えられるので「はずだ」は使えないと思われる。ここで「だろう」が使われているのは話し手の経験などによる推測ではなく、ただ話し手の思いだけを述べることになる。韓国語では話し手が現在に知覚したこととして「ㄷ 것」を使うことも出来ると思われるが、一般的には自分の病気が治らない重い病気であれば、普段意識していると思われる。そのため、「ㄷ 것」を使った方が自然であると考えられる。

15. 「この前鼠の様子がおかしいって言ってたよな。一体何が起きていると思うんだ？」「恐らく手に負えなくなっただろう。」「どういうことだ？」 鹿男  
아마 힘에 부쳤겠지.

15. では日本人みんなが「はずだ」を使うと不自然な文になると判断した。15. は副詞「恐らく」が共起している場合であるが、「はずだ」は話し手の確信を表わす形式なので「だろう」を使った方が落ち着きがいいと思われる。韓国語は「ㄷ 것」が使われているが、何かを根拠にして話し手は判断しているようである。

### 5.2.2 「だろう」を「はずだ」に置換えても問題はないような場合

16. 「だが安心してほしい。私に来たからには、組織も息を吹き返し、必ずや、テロに打ち勝つことが出来るだろう。以後、全ての情報は私に上げるように。」ブラッディマンディ

내가 왔으니 이 조직도 기력을 회복하고 반드시 테러를 저지할 수 있다(断言).

16. で「だろう」を「はずだ」に置換えても問題はないと判断した日本人は13名で

あった。「必ず」や「きっと」という副詞が共起したときは「はずだ」に置換えても問題はないうである。しかし、韓国語では断言をしている。

17. 雪平「そこでの競られて買った人達はどうなるの？」佐藤「株価がピークを通り越せば物凄い勢いで元の値に近づくから、大損だろう。」クロサギ  
주식가가 피크를 앞당겨진다면 굉장한 속도로 원래 가격에 가까워질 테니 큰 손해를 보겠지.

17. で「はずだ」を使っても自然な文になると判断した日本人は14名であった。

ある程度の根拠がなくても判断することが出来る「だろう」に比べて「はずだ」は確信するまでの根拠や情報などが必要となる。それは文に現われている場合もあれば現われていない場合もあり得る。当然その根拠や情報などが文に現われている方が「はずだ」が使用されている文として落ち着きがいいと考えられる。韓国語でも「ㄷ지」に置換えても問題はないうである。それは理由を言ったり、仮定をしたりすることはそれが事実ではなくても話し手の心の中では事実であると思っていることなので確信するまでの根拠になり得ると考えられるからである。

### 5.2.3 「はずだ」を「だろう」に置換えると不自然になる場合

18. 「言葉が上手く話せない。それでも、自分の体だから、自分が諦めちゃいけないんだ。18歳。私にだって、私なりの未来があるはず。」1リットルの涙  
나에게도 나만의 미래가 있을 거야.

18. で「だろう」を使うと不自然になると判断した日本人は9名であった。18. は「はずだ」を使うことによって話し手の期待や自信を表わすことになる。18. は「だろう」に置換えられると思うが、それほどの期待や自信は感じられないと思われる。韓国語も「ㄷ지」や「ㄷ지」よりは「ㄷ지」を使った方が自然な文になるようである。

### 5.2.4 「はずだ」を「だろう」に置換えても問題はないような場合

19. 「この窓を良く見て下さい。結露が発生している。あなたが美鈴さんを目撃したという事件当日の気温は8度。今日よりも更に気温が低かった。暖房で温められたこの部屋の窓には結露が発生していたはずです。」ガリレオ  
난방으로 따뜻해져 있던 이 방의 창에는 이슬이 맺혀 있었을 겁니다.

19. では日本人みんなが「だろう」に置換えても自然であると判断した。13. と19. を見ると、話し手が持っている根拠は確信度が高い客観的な事実のときでも、単なる話し手の思いのときでも「だろう」が使えろと考えられる。韓国語でも「ㄷ지」に置換えられるようであるが、話し手は確信するまでの情報は持っていないように見える。

## 6. 結論

「だろう」は「はずだ」より使用できる幅が広いが、(話し手が持っている根拠や情報が客観的な事実のときでも単なる話し手の思いのときでも「だろう」が使用できる)期待を表わすには「はずだ」を使用した方が自然な文になる。また、「はずだ」が使用できるにはある事柄や人についてよく知っていて確信するほどの根拠や情報を



持っていなければならないという条件がある。そのため、話し手が判断するのに必要となる根拠や情報が得られない場合や未来の予想できない場合には「はずだ」は使用できないようである。また、第二・三人称のことを推測する場合は「はずだ」が使用できないわけではないが、上述したような条件が必須条件として必要となる。また、「はずだ」は「必ず」や「きっと」などの副詞と共起している方が使用しやすくなり、話し手が確信するまでの根拠や情報が理由節や条件節で文に現われている場合が使用しやすくなると考えられる。未来の予想できないことに対しては「だろう」が使用できるようであるが、「はずだ」は使用できないようである。

韓国語の「ㄹ」の本質的な意味は未確認で「ㄷ ㄹ」の本質的な意味は代用的に指示することで叙述であると見ることができた。話し手ほどではないが、聞き手に全く情報がないとは限らず、ある事柄について話し手が叙述するにはかなりの情報を持っていなければならない。これらを考えると「ㄷ ㄹ」は話し手がある事柄について確信するほどの情報や根拠を持っているときに使う形式であると見た方が妥当性があると考えられる。また、「ㄹ」には話し手がある事柄について自分が持っている何らかの情報などは考えずに今認識したことをそのまま表現する現在知覚の用法があった。「ㄹ지」は前から持っていた(知っていた)情報を根拠に推測するときに使う形式であることが分かった。「ㄹ」を使うか「ㄹ지」を使うかは話し手が現在知覚として判断するか前から持っていた根拠に基づいて判断するかによって決まると考えられる。

次に日本語の「だろう、はずだ」と韓国語の「ㄹ、ㄹ지、ㄷ ㄹ」の共通点と相違点を見てみる。「だろう」と「ㄹ、ㄹ지」は使用できる幅が広いのに対し、「はずだ」と「ㄷ ㄹ」は話し手が確信するほどの情報や根拠を持っていないと使えないようである。「はずだ」と「ㄷ ㄹ」を使うと話し手がその事柄について確信するほどの情報や根拠を持っているように見える。また、話し手の期待を表わす機能がある。

相違点は「ㄹ」には話し手がある根拠を持って推測するという用法もあるが、現在知覚したことを述べる用法もあるようである。しかし、「だろう」にはこのような用法はないようであり、日本語では「～(し)そうだ」を使うことになると考えられる。また、「ㄹ지」は聞き手もその情報を持っている(聞き手もそう思っている)ように見える場合がある。それは、「지」(確認叙述文や確認疑問文を作る終結語尾)が機能しているからであろう。しかし、推量の「だろう」(確認や同意要求用法ではない)にはそのように見えることはないようである。また、「だろう」文で「ㄷ ㄹ」で翻訳されていた文は19文ほどあったが、同じ状況でも日本語より韓国語の方が確信をする傾向があるようである。(「はずだ」文で「ㄹ지」で翻訳されていた文も7文あったが、全て「はずよね」や「はずでしょう」などの終助詞や他の助動詞が共起しているため「ㄹ지」で訳されたと考えられる。)それは、同じ情報や根拠を持っていても韓国人は日本人よりその情報について確信できるほどの情報であると認識していることを示

唆していると考えられる。翻訳文の中で断言していた文もあったが、「だろう」では7文で、「はずだ」では10文であった。このことから、韓国人は日本人よりよく断言の表現を使うということが説明できると考えられる。学習者に教えたり文法説明をする際に以上のことを考慮して説明すると学習者は二つの形式の共通点と相違点が理解しやすくなると思われる。

#### 注

1)説明は金良宣(2004:85-89)を参照。

#### 参考文献

市川保子(2004)『初級日本語文法と教え方のポイント』スリーエーネットワーク pp. 1-54.

寺村秀夫(1984)『日本語のシンタクスと意味Ⅱ』くろしお出版pp. 227.

野田尚史(1984)「～にちがいない、～かもしれない、～はずだ」『日本語学』3-10. pp. 117.

김동욱(1999)「真偽判断モダリティの日韓対照研究：推量形式の対応関係を中心に」筑波大学大学院博士学位論文pp. 137-141.

김미선(1990)「形態素 ‘-겠-’ 의意味考察」전남대학교 교육대학원교육학과 석사학위논문pp. 28-50.

金良宣(2004)「現代日本語における「はずだ」の意味」『日語日文学研究』Vol. 48. pp. 85-89

고창운(1991)「‘-겠-’ 과 ‘-ㄹ 것이-’ 의 용법」『겨레어문학』15号pp. 595-614.

權珍美(2001)「だろう의 의미와 용법에 관한 一考察—한국어와의 대응관계를 중심으로—」한양대학교대학원 석사학위논문pp. 5-8.

박나리(2000)「국어 평서문 종결어미의 서법적 의미에 대하여—격식체와 비격식체의 비교대조를 중심으로—」이화어문논집 18호 pp. 323

박현주(2011)「「겠」과 반어법의 화용적 상관관계에 대한 연구」영남대학교 대학원 석사학위논문pp. 6.

안효경(1999)「현대국어 의존명사 연구」카톨릭대학교대학원 국어국문학과 국어학전공 박사학위논문pp. 74-79.

新日本語の中級文法解説書韓国語版(2003)スリーエーネットワーク pp. 75.

みんなの日本語初級Ⅱ翻訳・文法解説韓国語版(1999)スリーエーネットワーク pp. 44, 129

<引用したドラマの台本と翻訳>

「1 リットルの涙」「ガリレオ」「アラウンド 40」「アンフェア」「薔薇のない花屋」「ブラッディマンディ」「鹿男」「トップキャスタ」「クロサギ」

『<http://www.dramanote.com/>』 『<http://www.kmplayer.com>』 『<http://gom.gomtv.com>』